



東北大学

TOHOKU UNIVERSITY

Press Release



令和2年2月13日

報道機関 各位

国立大学法人 東北大学
独立行政法人中小企業基盤整備機構

東北大学と中小企業基盤整備機構が業務連携・協力を強化 ー大学発ベンチャー等の経営課題解決のための専用相談窓口の設置等ー

【発表のポイント】

- ・国立大学法人東北大学（以下「東北大学」）発ベンチャー等の経営課題解決に向けた独立行政法人中小企業基盤整備機構（以下「中小機構」）による専用相談窓口の設置
- ・東北大学が実施する「地域産業支援アドバイザー制度」の支援企業に対し、東北大学と中小機構の双方の強みを活かした連携支援の実施
- ・中小機構が実施するビジネスマッチングサイト「J-Good Tech」の、東北大学の研究室毎の活用及び東北大学専用サイトの設置

【概要】

東北大学と中小機構は、平成29年2月14日に締結した組織的連携協定の有効期間を延長する協定を本日締結しました。

今回連携協定の延長締結を期に、更なる連携強化の取り組みとして、次の3つの連携事業を新たに実施していきます。

- (1) 中小機構が、東北大学発ベンチャーや東北大学と産学連携を行っている地域中小企業に対して、専用の経営相談窓口を設置し、経営安定化や販路開拓等の経営課題への専門家によるアドバイスのほか、課題に応じた適切な支援メニューを提供。

東北大学は、東北大学発ベンチャー企業等の抱える課題等を把握し、同専用窓口につなぐ。

また、東北大学スタートアップガレージ（TUSG、起業家育成拠点）が支援するプレベンチャーに対しても、専用相談窓口を通じたアドバイス支援等を実施。【別添①参照】

- (2) 東北大学が地域企業のイノベーション創出等を目的として実施する「地域

産業支援アドバイザー制度（※1）」において、更に連携強化し、東北大学の強みである技術課題解決への支援と中小機構の強みである経営課題解決への支援を組み合わせた企業支援を実施していく。【別添②参照】

（3）中小機構が運営するビジネスマッチングサイト「J-GoodTech（ジェグテック）（※2）」において、東北大学の各研究室と中小企業との直接のコミュニケーションを可能とする。また、各研究室が掲載する技術シーズや共同研究ニーズ等の情報をジェグテック会員の中小企業者がまとめて閲覧できるよう、東北大学専用サイトを設置する。【別添③参照】

連携協定に基づくこれまでの東北大学と中小機構との主な連携実績については、別添④をご参照ください。

※1 東北大学地域産業支援アドバイザー制度

東北地域内企業が立地する地域の連携機関（東北地域の大学・学術機関、国の出先機関、地方公共団体、公設試、産業支援機関、金融機関など）と協力・協調しながら、東北大学の専門分野の教員・研究者が地域企業の技術・経営課題の解決に向け支援する制度。

※2 J-GoodTech（ジェグテック）（<https://jgoodtech.jp>）

J-GoodTech は日本の中小企業と国内大手企業・海外企業をつなぐビジネスマッチングサイトです。国内外の企業へ情報を発信し、最適なビジネスパートナーを見つけ、製品開発や新規取引に結びつけられるように登録企業を支援します。自社製品や技術情報のプロモーション、ニーズに合わせた法人情報の検索ができるだけでなく、登録企業同士であれば、直接の情報交換やマッチングも可能です。さらには、中小機構のコーディネーターによるマッチングサポートも実施しています。2019年12月末時点で、国内中小企業約16,000社、大手パートナー企業約500社、海外企業約7,300社が登録しています。

【問い合わせ先】

国立大学法人 東北大学 産学連携機構 企画室

電話:022-795-5269

独立行政法人中小企業基盤整備機構 東北本部

電話:022-399-6111

東北大学発ベンチャー等の経営課題解決のための 専用相談窓口設置

東北大学

中小機構

東北大学発ベン チャー企業創出

※事業化支援プログラム等
により、2030年までに
100社創出を目指す

※東北大学スタートアップガ
ラージ(TUSG)により、東
北大学学部生・大学院生の
起業家マインド育成を支援

地域中小企業との 産学連携

※地域中小企業の新たな
事業を創出

創業後等の 課題

- 経営ノウハウ
の不足
- 販路開拓
- ビジネス
パートナー
獲得
- 資金調達
- 人材育成
- 海外展開

・
・
・

支援メニュー

企業が抱える
経営課題を確認



課題に対して
各分野の専門家が
アドバイスを実施



課題解決のために
適切な支援メ
ニューに誘導

専用
相談
窓口

- 専門家アドバイス
(経営全般・新事業
創出)
- 販路開拓支援
- 新価値創造展(展
示・商談会)
- ビジネスマッチン
グ支援(ジェグ
テック)
- 中小企業大学校
(経営人材の育成
ほか)
- 国際化支援アド
バイス

・
・

大学
研究者・技術
シーズ

東北大学「地域産業支援アドバイザー制度」の支援先企業に対して、 東北大学と中小機構が双方の強みを活かした連携支援を実施

東北大学

中小機構

東北地域企業

東北大学地域産業支援
アドバイザー制度

連携機関

東北地域の大学・学術機関、国の出先機関、地方公共団体、
公設試、産業支援機関、金融機関など

中小機構も従来から連携機関として企業紹介等の協力を実施

アドバイザー
選定依頼

東北大学

地域産業支援アドバイザー(教員73名)

※R元年10月現在

アドバイザー派遣

技術課題の解決に向けた支援(東北大学の強み)

経営課題の解決に向けた支援(中小機構の強み)

連携

東北大学が支援候補先企業に訪問
する際に、中小機構も同行し、企業
の経営課題を確認

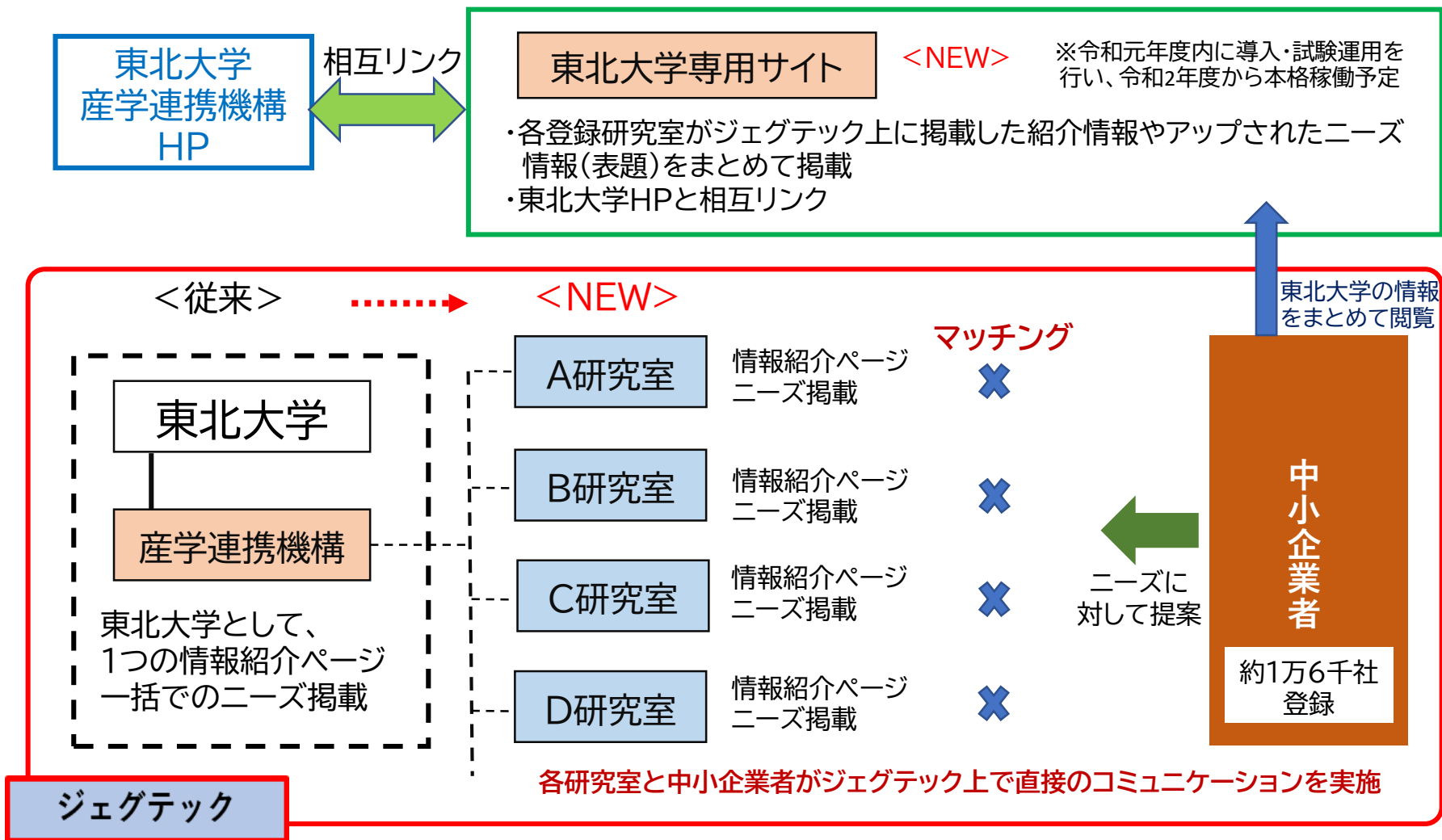
企業の経営課題解決のために適切
な支援メニューに誘導

支援メニュー

- 専門家アドバイス(経営全般・新事業創出等)
- 販路開拓支援
- 中小企業大学校(経営人材の育成)
- 国際化支援アドバイス

別添③ ビジネスマッチングサイト「J-GoodTech(ジェグテック)」の 研究室毎の活用及び東北大学専用サイトの設置

■東北大学の各研究室が技術シーズや共同研究ニーズ等をジェグテック上で発信し、
地域中小企業者と直接のコミュニケーションを行うことでマッチングを促進



東北大学と中小機構との連携協定に基づく主な実績(3年間)

1. ベンチャー・創業支援

- 起業家人材(アントレプレナー)の育成等継続的なイノベーション・エコシステムの形成をテーマとした「大学発ベンチャーフォーラムinTOHOKU(2017年11月7日)」を共催。
- 東北大学の学部生・院生が独自のビジネスプランについてピッチ(プレゼンテーション)を行い、起業家や投資家等のプロの目による審査により競い合うイベント「東北大学ビジネスプランコンテスト」(2017～2019年度)を共催。
- 東北大学発ベンチャーや研究者等とベンチャー・キャピタル等とのマッチングイベント「BIP Meets BUSINESS 求むビジネスパートナー ～東北大学シーズマッチング」(2019年2月28日／東京)を共催。

2. 人材育成支援

- 東北大学地域イノベーション研究センターが実施する地域イノベーションプロデューサー塾(RIPS)の卒塾生をサポートするプログラムとして、中小機構の中小企業大学校仙台校サテライト・ゼミで、経営者の右腕幹部養成講座を開催。
- 東北大学産学連携機構と中小機構東北本部、東北地域産業技術連携推進会議の主催による東北6県の工業系支援機関の研究員を対象とした人材育成研修「工業系支援機関ネットワーク研修会in東北」(2017年～2019年度)を実施。

3. 新商品・新サービスの開発支援

- 東北大学工学部とT-Biz(東北大学連携ビジネスインキュベータ)のインキュベーション・マネージャーが連携し、T-Biz入居の大学発ベンチャーに対して、新商品開発に関するアドバイス支援を実施。